

# 壁美人 テレビ用固定金具(小)

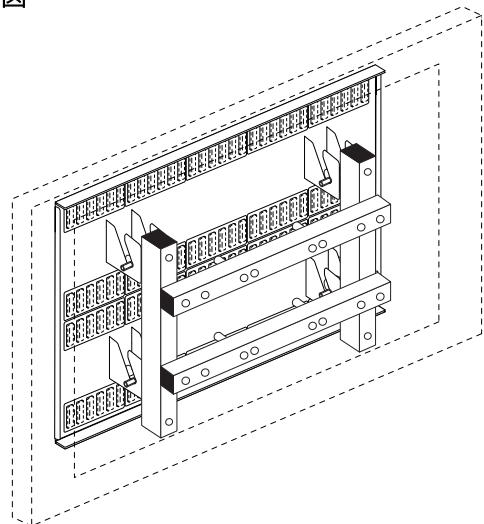
## 取扱説明書

お買い上げありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

取り付けの際、お子様が部品などで遊ばないようにお気をつけください。  
十分検査しておりますが、万一不良部品又は部品不足がございましたら  
お手数ですが下記へ連絡ください。

(製造・販売元)  
**株式会社 若林製作所** 新潟県三条市井戸場218-9  
お電話 0256-34-6132

### ■完成図



### 品質表示

- 外形寸法/幅約44cm×高さ約27cm×奥行約9cm
- 主材/本体金具: 鋼板材 表面処理: 三価クロメートメッキ  
フィルム: ポリカーボネイト樹脂  
針: ステンレス 緩衝材: 塩化ビニール
- 耐荷重/18kg (目安として、耐荷モニターサイズ26型まで)
- 耐荷サイズ/幅約60cm×高さ約35cmまで
- 原産国/金具: 日本製

### △取り扱い上のご注意

- 取付面の凹凸の少ないテレビを使用してください。
- 使用荷重は厳守してください。(18kgまで)
- 内装用の大部分の石膏ボードの壁に固定できますが、一部の硬質石膏ボードの壁には固定できません。
- 濡れた物を乗せないでください。カビ、破損の原因になります。
- 固定された本体に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様には十分ご注意ください。
- 固定された本体に衝撃を絶対に加えないでください。
- 衝撃が加わったり、地震が発生した場合は一旦、本体だけを外し、固定金具や針が少しでも浮いている場合は、針を抜き取り、再度打ち込みを行ってください。
- 固定金具等は、定期的に緩みや針の浮きがないか確認し、必要があれば再度ネジを締めたり、針の打ち込みを行ってください。
- ホッチキスの針は硬く尖っていて危険です。お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 作業中も針でけがをしないように十分ご注意ください。また、床に落下した針は速やかに除去してください。
- 本来の使用目的以外での使用や、改造等は行わないでください。
- この取扱説明書はいつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

### ■取り付け前に必ず下記セット内容をご確認ください。

①壁面プレート×1

②テレビ側取付パイプ×2

③プレート側引っ掛けパイプ×2

④テレビ側取付パイプ用ネジ

(テレビのネジ穴のサイズは機種ごとに違うため、お使いの機種に最適なネジをお使いください。下表に最適なネジがない場合は、各テレビメーカーに純正壁掛金具で使用されるネジのサイズをご確認の上、ホームセンター等で別途お求めください。)

ネジ	数量	ネジ用ワッシャー
M4	M4×55 4	M6 4個(共通)
M5	M5×55 4	
M6	M6×55 4	
M8	M8×55 4	

M8はワッシャーを使用しません。

⑤φ20×26 スパース×4

⑥P-12用フィルム×20

⑦プレート側引っ掛けパイプ用ネジ(M6×35)×4

⑧専用針×1箱

⑨水平器

気泡の位置で水平を出す計器です。

### ■取り付けに必要な用具等

- ほぼ180度開くホッチキス
- マスキングテープ
- ⊕ドライバー等 #2

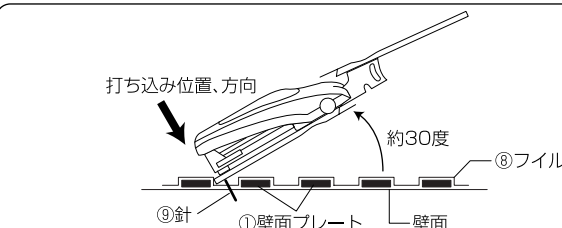
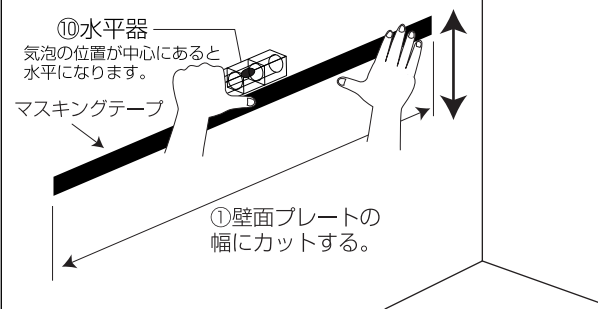
ホッチキスは、もっとも一般的なNo.10用ですが、低品質な物を使用すると、打ち損じやホッチキスの故障の原因となりますのでご注意ください。(推奨ホッチキス/MAX社製 HD-10D)

養生テープや、マスキングテープなど、壁に跡が残らないテープをご使用ください。(壁面に問題がなければ、セロハンテープでも可)

### ■取り付け手順

#### 1 取付位置を決める

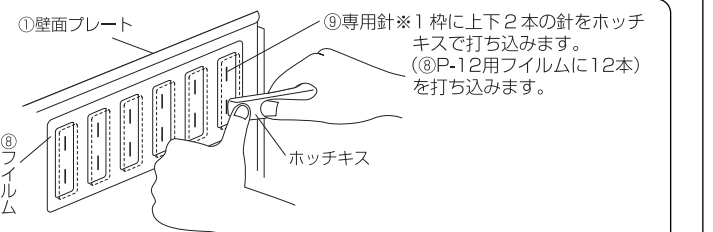
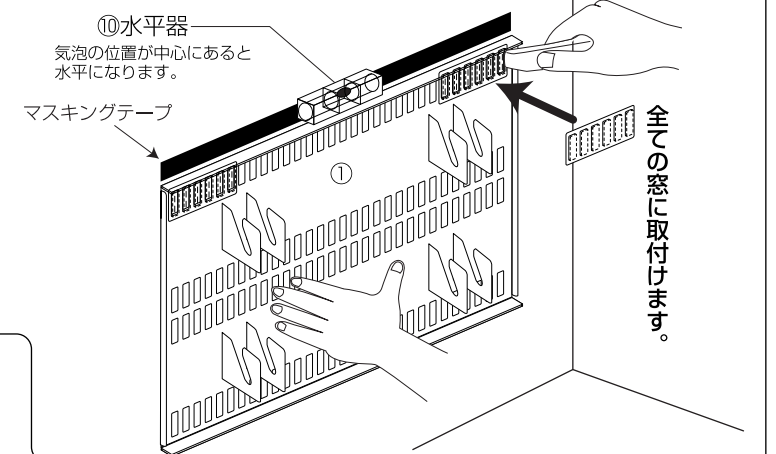
- 本体の取り付け位置を決め、①壁面プレートの幅までカットしたマスキングテープを固定します。
- 片端を先に固定し、中央で⑩水平器を使いながら上下のバランスを取り、全体が水平になるように貼りつけます。(はなれた場所から水平になっているか確認してください。)



- ※ ホッチキスの先端が横揺れすると、針が曲がります。
- ホッチキスを図のように壁面と約30度の角度を保ちながら、打ち込みフィルム上に均等に当て、動かさないように片手でしっかり持ちます。
- もう一方の手で図に示す打ち込み位置、方向でゆっくりと針を打ち込みますが、最後まで、横揺れしないように、確実に針を打ち込んでください。

#### 2 壁面プレートの取付

- 貼りつけたマスキングテープに合わせ、①壁面プレートが水平になるように⑩水平器で水平を確認しながら壁面へ手で抑えながら、①壁面プレート最上部両端の窓に⑧フィルムをはめ、⑨専用針をセットしたホッチキスで下図を参考に固定します。(両端を先に固定すると、後は手で押さえる必要がなく、残りの⑧フィルムを簡単にホッチキスで打てます。)

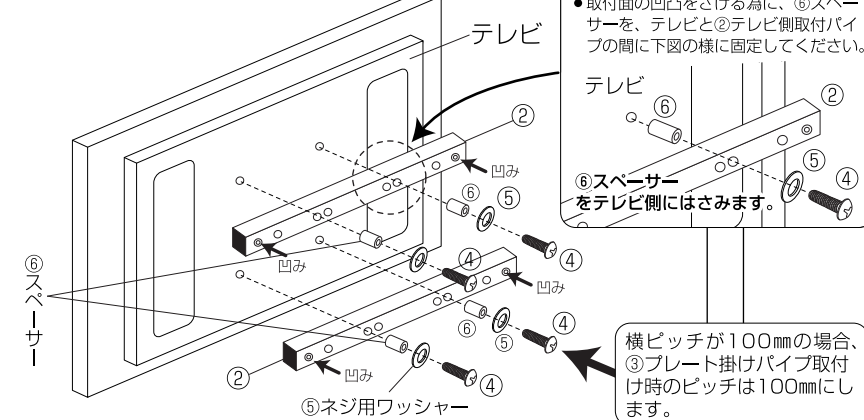


#### 3 テレビ側取付パイプの仮止め

- 固定したいテレビの取付ピッチに、②テレビ側取付パイプのピッチを合わせ、テレビ側のネジ径に合わせた大きさ(部品図④参照)の④ネジを使い、⑤ネジ用ワッシャーと⑥スパースを通して、テレビ側の取付穴に②取付パイプ仮止めします。

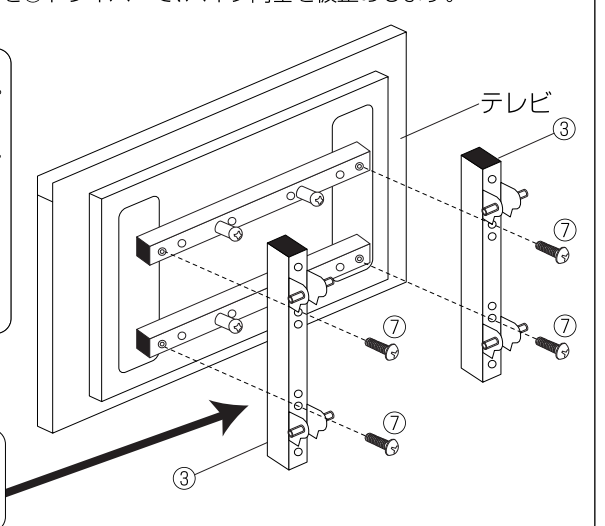
※②テレビ側取付パイプの凹み穴がある部分を上にしてください。(凹み穴がネジ穴部になります。)

※M4～M6は共通のワッシャーを使用し、M8はワッシャーを使用しません。



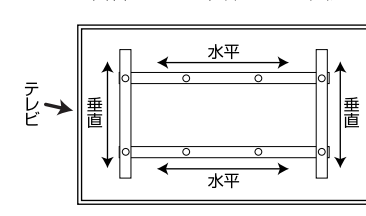
#### 4 プレート側引っ掛けパイプの仮止め

- ③プレート側引っ掛けパイプのピンが上にくるようにし、②テレビ側取付パイプの一番両端の穴に、センターを取るかたち(同じピッチに合わせて)で、⑦プレート側引っ掛けパイプ用ネジを⊕ドライバーで、パイプ同士を仮止めします。



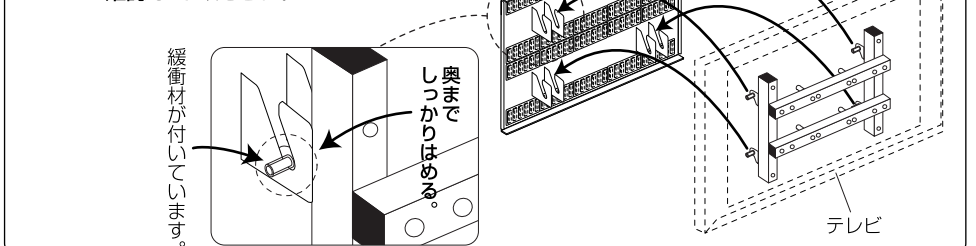
#### 5 各パイプがテレビに対して水平垂直か確認し本締めする。

- 取り付けた②テレビ側取付パイプと③プレート側引っ掛けパイプが、水平垂直になっている事を確認し、各部ネジを本締めして固定します。



#### 6 テレビを壁面プレートに掛ける

- テレビ側取付パイプのピン部分を、壁面プレートの受金具に、はめこむ形でテレビを固定してください。
- ※奥までしっかりとハマっている事を確認してください。



■裏面の安全上のご注意を、お読みください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

◎火災、破損、人身傷害の危険を防止するために、必ず以下のことをお守りください。

**警告** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

**注意** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される」内容

## 警告

- お客様自身で商品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。

## 注意

### 設置する際の注意

- 設置前に石こうボード面であることを確認してください。  
確認方法：壁の目立たない所に画びょうをさして白い粉がついていたら石こうボードになります。
- 水もれや、雨もり、水分等を多く含んだ形跡のある壁への使用はおやめください。  
壁面の強度が弱く、商品が落下して破損およびけがの原因になります。
- 設置作業は必ず2人以上で行ってください。  
重量物が落下してけがの原因になります。
- エアコンディショナーの吹き出し口、吸い込み口のそばに取り付けしないでください。  
火災の原因になることがあります。
- ホコリや油煙、たばこの煙の多い場所に取り付けしないでください。  
火災の原因になることがあります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。  
変色や変形、薄型テレビ内部が高温になって火災の原因になることがあります。
- 荷重が十分でない壁面へのテレビ用固定金具の取り付けはおやめください。  
商品が落下して破損およびけがの原因になります。最適なネジを選択して取り付けてください。
- テレビ用固定金具本体は垂直な壁に取り付けてください。  
垂直でない壁に取り付けると、落下の恐れがあります。
- 薄型テレビを設置する際は、周囲から十分な間隔をとって設置してください。  
変色や変形、薄型テレビ内部が高温になって火災の原因になることがあります。
- ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。  
薄型テレビが落下してけがの原因になります。

### 使用する際の注意

- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。  
けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重以上の薄型テレビは載せないでください。  
商品が破損したり、薄型テレビが落下してけがの原因になります。
- 商品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。  
また、小さなお子様がぶら下がったり、ゆすったりして遊ばないようにご注意ください。  
商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 可動部の隙間に手や指などをいれないでください。  
けがの原因になります。
- テレビ用固定金具は自在に動きますので、薄型テレビの周囲にものを置かないでください。  
商品や薄型テレビが破損する恐れがあります。
- テレビ用固定金具使用時には商品、薄型テレビが壁にあたる恐れがありますのでご注意ください。  
乱暴に扱いますと、商品や取り付けした薄型テレビや壁が破損する恐れがあります。
- テレビ用固定金具を可動させる際は、薄型テレビ両端を持ってゆっくりと動かしてください。  
乱暴に扱いますと、商品や壁が破損する恐れがあります。
- テレビ用固定金具を引き出した際、壁面より出っ張りますのでぶつからないようにご注意ください。  
商品や取り付けした薄型テレビが破損したり、けがをする恐れがあります。
- 使用中にジョイント部品やネジのゆるみによるがたつきが生じた場合は、締め直してください。  
閉め直してもがたつきが直らない場合は、使用を中止してください。がたつきがあるまま使用すると、商品や取り付けした薄型テレビが破損したり、変形や落下の原因になります。

## お手入れの仕方

美しい状態でお使い頂くために、時々柔らかい布で、から拭きしてください。  
汚れが著しい場合は、中性洗剤を5～6倍に薄めたものでふき取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。アルコールやシンナー系溶剤を使用したり、ぬれたまま放置していると変形、変色の原因となるばかりか商品の性能にも影響いたします。

- 取り付け不備、取り扱い不備、または天災による事故損傷については、当社は責任を負いません。
- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにしてください。
- 表面もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。

### お願い

※改良のため、仕様及び外観は予告無く変更することがあります。ご了承ください。  
※運送破損、部品欠品、製造不良などの事故等が発生した場合、本体裏に記載されています型番をお手元にお控え頂きご連絡くださいますようお願いいたします。

〔製造・販売元〕

株式会社 若林製作所

新潟県三条市井戸場218-9  
お電話 0256-34-6132